

平成30年度施策に関する外部評価結果一覧

三 川 町

分類番号	施策項目	外部評価結果
1 1 - 1	母子保健の推進	概ね良好
所見	特定不妊治療の実績が増えていることから、引き続き、取り組みを推進していただきたい。また、令和元年度内に設置する「母子健康包括支援センター」について、利用しやすい体制を整備していただきたい。	
1 1 - 2	ゆとりある子育て環境の整備	概ね良好
所見	子育て支援医療給付の対象を高校生まで拡大することを検討していただきたい。また、子育て交流施設について、障害者（児）にも対応した施設の整備を図っていただきたい。	
1 2 - 1	生きる力を育む学校教育の推進	概ね良好
所見	特別な支援を必要とする児童・生徒のニーズに対応するため、各種支援員を配置し、きめ細やかな対応をする姿勢については、今後も継続していただきたい。 また、育英奨学資金については、無利子で返済でき、勉学・進学に意欲的な学生やその保護者にとっては魅力的な制度であることから、必要な人に情報が行き届くよう積極的な周知を心がけていただきたい。	
1 2 - 2	地域との連携による教育力の向上	一層の拡充が必要
所見	子育て交流施設が開所になる前に、学童保育のあり方や体制についてしっかり決めるべきである。実情を把握したうえで十分検討を行い、よりよい運営体制になるよう支援してもらいたい。また、施設開所に併せて、学童保育支援員の処遇改善を図り、受け入れ人数に見合った職員を確保できるよう支援していただきたい。	
1 3 - 2	健康づくりの推進	概ね良好
所見	みかわ健康マイレージチャレンジ事業等健康づくりに対する意識が高まっているので、引き続き、仲間づくりや意識高揚につながる取り組みを推進していただきたい。	
1 3 - 3	高齢者福祉の充実	一層の拡充が必要
所見	高齢者の意識や活動機会の多様化、役員のなり手不足等により、老人クラブ連合会に加入するクラブ数の減少が続いているが、高齢者組織のあり方等を含め、支援の強化が必要である。また、寿賀のつどいの開催時期については、これまでの経過を十分踏まえ、各町内会等と調整を図りながら、慎重に検討していただきたい。	
1 3 - 5	障害者福祉の充実	一層の拡充が必要
所見	心身障害者福祉タクシー利用扶助について、利用者が利用しやすい制度に改正するよう検討していただきたい。	

分類番号	施策項目	外部評価結果
13-6	援助を必要とする個人や家族の自立支援	一層の拡充が必要
所見	生活の多様化とともに高齢化が進展しているため、町民ニーズの把握に努め、新たなサービスについて検討していただきたい。	
14-1	自主活動につながる社会教育の推進	概ね良好
所見	事業への参加者や各種団体の会員が年々減少してきているという課題はあるものの、事業については地域住民のニーズに対応した内容となっており、町民から好評を得ている事業が多い。事業の継続はもちろんのこと、より魅力的な事業を企画し、事業効果の上がるような取り組みを期待したい。	
14-2	スポーツ・レクリエーションの振興	概ね良好
所見	町民体育祭への参加者が少なく、町民の参加意識が低下しているように思える。町内会体育部長等から参加できない実態や要望を確認するなどして、より多くの町民が参加し、スポーツに親しみ交流できる場の提供に努めていただきたい。 また、体育施設について、特にアスレなの花については、一番利用頻度が高い施設であり、安全かつ利便性の観点からも、危険箇所等の点検・修繕を早急に行っていただきたい。	
14-3	芸術文化の育成・継承・活用	概ね良好
所見	秋まつりは毎年趣向を凝らして開催している。特別展示の内容によっては来場者数にバラつきが生じるものの、昨年度も入場者数が目標数を達成したことは評価できる。また、作品展示等については、秋まつりが町民の作品発表の場でもあるととらえて、今後も継続していただきたい。	
15-1	資源循環型社会の構築	一層の拡充が必要
所見	ごみ減量化のためにはリサイクルの推進が不可欠であるが、育成会など資源回収を担う組織等が減少していることから、集団資源回収や資源の回収拠点等への支援、増設について検討していただきたい。	
15-2	親しまれ愛される自然環境の保全	概ね良好
所見	森林がない本町においても、やまがた緑環境税を原資とした森林資源の積極的な利活用を引き続き行っていくべきである。	
15-3	限られた資源の有効利用	概ね良好
所見	地球温暖化対策として、今後もグリーンカーテン、出前講座などの取り組みを継続するとともに、町民に対して情報を周知していく必要がある。	
16-1	快適で利便性の高い居住環境の整備	一層の拡充が必要
所見	住まいづくり支援事業や移住定住促進事業における住宅取得支援が好評であり、町内への移住定住を促進するためにも、事業を継続し、内容についても充実させていく必要がある。	

分類番号	施策項目	外部評価結果
16-2	魅力ある公園や緑地の整備	一部改善が必要
所見	かわまちづくり整備事業には利用者の安全確保等の課題があり、事業の整備を計画的に進めながら、利用者の視点に立った管理規程の策定や、危険性を排除するための施設整備等について検討していく必要がある。	
17-1	交通網の充実	一層の拡充が必要
所見	町内の道路、橋梁は全体的に老朽劣化し、舗装面等が傷んでいる状況にあることから、今後も計画的な改修を継続していただきたい。	
17-3	住宅の安全性や安定したライフラインの確保	一層の拡充が必要
所見	防雪対策については計画的に整備を進めていく必要がある。空き家対策については、寄付を受ける場合は利活用できるような形で制度の運用をし、適切に対処してほしい。	
17-5	住宅の安全性や安定したライフラインの確保 (下水特会)	概ね良好
所見	排水路等の整備は進んでいるが、下水道への接続がなされていない家庭もあり、生活環境の改善のためにも、引き続き未接続家庭への啓発活動を行っていく必要がある。	
18-1	防犯対策の強化	一層の拡充が必要
所見	本町でも侵入窃盗の被害が発生しており、引き続き町民への防犯の注意喚起を図る必要がある。防犯灯のLED化が促進されるよう、引き続き町内会への支援を行っていただきたい。	
18-2	災害対応力の強化	概ね良好
所見	災害対応力の強化については、引き続き積極的に取り組んでもらいたい。特に水害時対応については早めの取り組みを行うべきであり、設備の増強についても検討していただきたい。	
19-1	地域特性に応じた土地利用の推進	一層の拡充が必要
所見	雇用の増加を図るため、今後も企業による土地利用需要に対し、迅速に対応できるよう土地利用に関する計画整備に取り組んでいただきたい。	
21-1	活力ある農業生産活動の育成と支援	概ね良好
所見	町の単独事業をはじめ、積極的な展開が図られており、さらに持続的な農業経営を目指した「人づくり」について推進していく必要がある。	

分類番号	施策項目	外部評価結果
21-2	魅力と成長力に富んだ商工業活動の振興	一層の拡充が必要
所見	各種事業に対する理解を深めてもらうために、事業対象より若い年代を含む幅広い世代に制度周知を図っていくべきである。	
22-1	交流基盤の再構築	一層の拡充が必要
所見	町の交流拠点として、さらなる集客を図るため、魅力ある施設の整備や改修に努めていただきたい。	
22-2	交流基盤の強化	一層の拡充が必要
所見	交流事業の取り組みについては、関係団体・組織等との連携強化を図るとともに、情報発信をさらに進めていく必要がある。	
23-2	協働の推進	一層の拡充が必要
所見	地域の活性化のためにも、町内会や各種団体等活動の促進につながる支援の充実を図っていく必要がある。	
24-1	行政サービスの質的な向上	概ね良好
所見	セキュリティ対策や情報漏えい対策に引き続き努めていただきたい。また、学校給食の自校調理方式は三川町が誇るべき施策であるため、引き続き実施していただきたい。	
24-2	人材育成と組織・機構の見直し	概ね良好
所見	来庁者への対応については丁寧で明るい対応に努めていただきたい。	

<外部評価経過>

令和元年8月21日(水)午後1時30分から、三川町役場 講堂において、三川町行財政改革推進懇談会を開催し、その後、分科会に分かれて大会議室、第2会議室、第3会議室及び監査室において、委員それぞれの所管する施策項目について評価し、所見を集約したものである。